

謹賀新年



能美市長
井出敏朗

CONTENTS / 目次

- 2 特集 市長新年のあいさつ
- 4 特集 2025年を振り返って
- 6 特集 能美市誕生20周年記念事業
 - ・第5回「能美市子ども未来創造フェスティバル」
 - ・東京・新宿駅で能美市をPR
 - ・第10回九谷ぬり絵コンテスト表彰式・展覧会
 - ・第19回能美市ファミリーコンサート
 - ・能美市ゆかりのプロミュージシャンによるコンサート
- 8 市民と市政の歩み
 - ・本庁舎防災・機能強化施設工事安全祈願祭・起工式
 - ・能美SLと災害時における協定締結
 - ・能美市優良建設工事表彰
 - ・令和7年度統計功労者表彰
 - ・防災士の白尾さんが県知事表彰
 - ・アドベンチャーラン能美で高所救出救助訓練
 - ・能美市アンサンブルコンサート
 - ・消防活動スキルアップ講習
 - ・小松人権擁護委員協議会能美部会が懸垂幕を掲げ啓発
 - ・陸上教室開催
 - ・石川ミリオンスターズ野球教室
 - ・ハニービー石川ハンドボール教室
 - ・民生委員・児童委員が改選
- 13 能美市から暮らしに関する情報
 - お知らせ
 - ・地震・津波発生時の避難行動を確認しましょう
 - ・マイナンバーカード休日窓口
 - ・農業者年金で老後の備えを
 - ・令和7年分対象 スマホで確定申告教室
 - ・各種証明書のコンビニ交付サービス一時停止
 - ・20歳になったら国民年金 など
 - 催し
 - ・高血圧予防法を知ろう！美味しい減塩メニューをつくろう など
- 19 能美に住み専科
- 20 募集
 - ・令和8・9年度入札参加資格申請 など
- 22 情報ひろば
- 24 ひほんの取り残されない講座・のみふるだより
- 25 S!S!SDGs
- 26 九谷焼イッピン！ここが見どころ！・今月の手話
- 27 いしかわ動物園にズームイン！・みんなの図書館
- 28 能美ゆく 子どもたち
- 29 國際交流掲示板
- 30 1月の相談・1月の国際交流・編集後記
- 31 主要行事・イベント実施予定
 - ・今月の口座振替・美化センター休場
 - ・水道メーター検針
- 32 まなびフェスタ2026

特集

市内外へのプロモーション

デジタル技術の活用

子育て支援・教育力の向上

行政改革・SDGs推進

令和8年

大阪・関西万博や東京都内で開催されたマルシェ、大学祭などに参加し、市名鑑賞大使の松井秀喜さんはじめとした市ゆかりの著名人や、市応援大使「ジナモロール」の知名度などを生かしたプロモーションを実施し、知名度・認知度の向上を図りました。また全国の映画館で公開予定の映画のロケが市内でも行われました。この映画の公開を契機に、さらなる知名度の向上を図っています。

認定ことも園2園の新園舎が完成し、新たに1園の民営化に着手しています。多様化する保育・子育てニーズに的確に対応するとともに、特色ある教育・保育サービスを提供します。また次世代の人材を育成する「GIGAスクール」構想を推進していきます。

昨年3月にはIR能美根上駅の旧駅務室をカフェに改修するほか、現在のみでん広場にある能美電車両を能美根上駅東口広場に移設し、飲食物や土産を購入できる無人店舗としてオープンをさせる予定です。

デジタル技術の活用も積極的に進めています。国造地区周辺をモデルとして、自家用車を用いた乗り合いで移動ができる公共ライドシェア「ノルノミ」の運用を開始しました。また市営窓口に字幕表示や来店予約のシステムを導入し、来店者がスマートに手続きができるようになりました。誰ひとり取り残されないスマートであったかな能美市をコンセプトに引き続き取り組んでいます。

本年は、4月に介護老人保健施設「はまなすの丘」を能美市立病院内に移設します。医師をはじめとする人材を適正に配置し、医療・介護サービスを提供する体制を強化します。また地域共生交流館の再整備を進めます。市民の交流拠点として飲食提供コーナーを新設し、環境にも配

を再整備し、旧駅名看板を設置しました。市民の皆さまには能美電に思いを馳せ、次代に語り継いでいただくとともに、ウォーキングによる健増進にご活用いただけますと幸いです。

昨年3月には能美根上駅の駅名改称から10年、IRいしかわ鉄道県内全線開業から1年が経ち、快速列車が22ぶりに復活し運行を開始しました。本年3月にはIR能美根上駅の旧駅務室をカフェに改修するほか、現在のみでん広場にある能美電車両を能美根上駅東口広場に移設し、飲食物や土産を購入できる無人店舗としてオープンをさせる予定です。

認定ことも園2園の新園舎が完成し、新たに1園の民営化に着手しています。多様化する保育・子育てニーズに的確に対応するとともに、特色ある教育・保育サービスを提供します。また次世代の人材を育成する「GIGAスクール」構想を推進していきます。

安心して子どもを生み育てられるように、妊娠期から18歳までの子どもを切れ目なく支援するほか、健康寿命を延伸する取り組みも引き続き行っています。

戦略的企業誘致が実を結び、市内の企業の増床が進んでおり、栗生東任田産業用地の造成工事を開始したばかりで、飲食店などの出店や創業も好調であることから、市税収入は堅調に推移しています。一方で、防災・減災対策や老朽化した公共施設・インフラへの対応などにより、財政状況は厳しくなってきています。事業のスクランプ＆リードを重ねるなど行政改革をさらに推進するたまに、スクワース「NEXT INNOVATION FOR Nomi」を核として、安定した市政運営を図っています。またSDGsのまちとして、豊かで持続可能な自然環境の保全に取り組んでいきます。

昨年は、4月に介護老人保健施設「はまなすの丘」を能美市立病院内に移設します。医師をはじめとする人材を適正に配置し、医療・介護サービスを提供する体制を強化します。また地域共生交流館の再整備を進めます。市民の交流拠点として飲食

今年は、かつて市内を走っていたローカル線「能美電（通称）」が開通して100年、廃線して45年の節目になりました。（これを記念し、能美電鑑定団「能美」といった国民的人気番組の放送企画をはじめ、九谷焼作家たちによる「のみぐいのみ展」や「能美市誕生20周年

昨年は、能美市が誕生してから20周年の記念すべき年がありました。2月に能美市制施行二十周年記念式典を挙行し、本市の歴史を振り返り、さらなる発展と飛躍を誓いました。また20周年を記念し、「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」や「出張！なんでも鑑定団in能美」といった国民的人気番組の放送企画をはじめ、九谷焼作家たちによる「のみぐいのみ展」や「能美市誕生20周年

昨年は、能美市が誕生してから20周年の記念すべき年がありました。2月に能美市制施行二十周年記念式典を挙行し、本市の歴史を振り返り、さらなる発展と飛躍を誓いました。また20周年を記念し、「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」や「出張！なんでも鑑定団in能美」といった国民的人気番組の放送企画をはじめ、九谷焼作家たちによる「のみぐいのみ展」や「能美市誕生20周年

市民の皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日ごろから市政運営に温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、能美市が誕生してから20周年の記念すべき年がありました。2月に能美市制施行二十周年記念式典を挙行し、本市の歴史を振り返り、さらなる発展と飛躍を誓いました。また20周年を記念し、「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」や「出張！なんでも鑑定団in能美」といった国民的人気番組の放送企画をはじめ、九谷焼作家たちによる「のみぐいのみ展」や「能美市誕生20周年

市民の皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日

02

2025年を振り返って

09

能美市防災フェスタ 2025



ようこそ先輩

シナモロール
巨大バルーン巡回

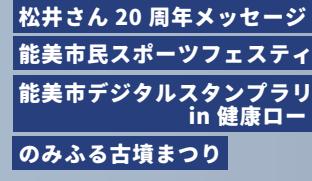
まるフェス

“九谷・新世代の息吹”
能美市公募展

出張！なんでも鑑定団 in 能美

敬老会・能美市老人クラブ
連合会 文化芸能発表会サンリオキャラクターズ
ファミリーミュージカル
「Song of Life」

10

九谷陶芸村まつり
(秋の茶碗まつり)

のみふる古墳まつり

松井さん 20 周年メッセージ
能美市民スポーツフェスティバル
能美市デジタルスタンプラリー
in 健康ロード

能美市ゆかりのプロミュージシャンによるコンサート

能美市ファミリーコンサート
能美市ゆかりのプロミュージシャンによるコンサート
能美市の会 能美市の魅力再発見企画
男女共同参画シンポジウム 2025

12

第 21 回能美市総合文化祭
子ども未来創造フェスティバル

11

お祝い給食



能美市制施行二十周年記念式典・記念演奏



01 第9回のみ検定

02 公共ライドシェア運用開始

03 地域通貨「のみトチボ」導入

全日本競歩能美大会プレイベント
「のみきょうはワクワクデー」

第 49 回全日本競歩能美大会

02

能美根上駅名改称 10 周年
IR いしかわ鉄道県内全線開業 1 周年記念イベント

06

のみっ子フェスタ★ 2025

第68回
全国統剣道能美大会

05

「図説 能美市の歴史」刊行

第116回九谷茶碗まつり

健康講話

03

04

市民ホール展示
「コレクション展」

買い物代行サービス開始

のみのぐいのみ展



07

夏休み親子病院体験

健康講話

夏期巡回ラジオ体操
・みんなの体操会

08

第 42 回辰口まつり



09

のみ環境フェスタ 2025
「萬斎からのメッセージ」
石川県内学校公演 2025

第62回根上り七夕まつり



第10回九谷ぬり絵コンテスト表彰式・展覧会

12月6日、KAM 能美市九谷焼美術館 | 五彩館 | で、第10回九谷ぬり絵コンテスト表彰式を開催し、多数の応募の中からグランプリに輝いた小林万由加さんをはじめ、受賞者の皆さんから受賞した感想や作品の工夫した点などのコメントをいただきました。

第10回九谷ぬり絵コンテスト展覧会の開催期間中（1月12日まで）、| 五彩館 | 紫の間・ロビーギャラリーで、今回の応募作品1,201点全てを鑑賞できます。この展示のみ観覧する場合、入館料はかかりません。（入館の際、受付係員にお伝えください）

賞名	受賞者
グランプリ	小林 万由加（石川県）
準グランプリ	脇阪 香里（東京都）
準グランプリ	松岡 夏海（石川県）
市誕生20周年記念賞	杉森 緒美（石川県）
第10回特別記念賞	新江 琉夏（石川県）
アイデア賞	藤田 秀子（東京都）

賞名	受賞者
一般部門賞	小山 孔一（愛知県）
幼児部門賞	大島 彩希（千葉県）
小学生部門賞	西川 佳澄（石川県）
中高生部門賞	小川 紗季（和歌山県）
シニア部門賞	西田 扶美子（石川県）
デジタル部門賞	谷口 安耶（石川県）



グランプリ
(小林さん)



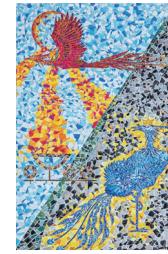
準グランプリ
(脇阪さん)



準グランプリ
(松岡さん)



市誕生20周年記念賞
(杉森さん)



第10回特別記念賞
(新江さん)

オーケストラアンサンブル金沢 第19回能美市ファミリーコンサート

12月7日、根上総合文化会館で、能美市誕生20周年記念オーケストラアンサンブル金沢 第19回能美市ファミリーコンサートを開催しました。今回は、正統派コーラスグループ「ペイビーブー」の皆さんをお迎えし、素敵なコーラスとオーケストラアンサンブル金沢の迫力ある演奏をお届けしました。

また能美市合同女声合唱団も出演し、オープニングは「Song Of Nomi」をオーケストラアンサンブル金沢の演奏による合唱で披露し、会場を魅了しました。



能美市誕生20周年記念事業

令和7年は能美市誕生20周年を記念した各種イベントを開催しています。

第5回「能美市子ども未来創造フェスティバル」

11月13日から16日まで、根上総合文化会館で、第5回「能美市子ども未来創造フェスティバル」を開催しました。この催しは、産学官の連携により、能美市の未来を創る人間力豊かな人材の育成をねらいとしています。

15日には児童生徒作品表彰式を行い、市内小中学校から出品された4部門計355点の作品の中から各部門の大賞に1点ずつ、審査委員特別賞に4部門9点、優秀賞に計105点が選ばれました。

「児童生徒作品展」大賞受賞者（敬称略）	
自由（科学）研究部門	山西 杏実（辰口中央小5年）
ものづくりキッズ部門	細坪 莘衣（和気小3年）
ものづくりジュニア部門	米田 宇之介（湯野小6年）
ICT部門	細川 大耀（寺井中3年）



市岡元気先生による「GENKI LABO サイエンスライブ」では、親子ともに科学のおもしろさと不思議を感じていました。作品展と同時に能美市誕生20周年特別事業として「能美市に来たら〇〇に行きまっし」「20年後の能美市～したいこと、能美市だったら叶うかも～」「環境食育絵日記展（日本海開発主催）」も実施しました。また市内企業による実験・体験教室では、オルゴールづくりや、光ファイバーを使用したものづくりなども実施されました。

なお今年度の「能美市子ども未来創造フェスティバル」は北陸先端科学技術大学院大学、関係企業24社の協力を得て運営されました。

実験・体験教室を実施した企業（五十音順）

・(社)石川県建築士会小松能美支部・株式会社金沢村田製作所・小松マテーレ株式会社
・東振グループ・東レ株式会社石川工場・日本ガイシ株式会社・根上工業株式会社

東京・新宿駅で能美市をPR

事業者と連携し、ルミネアグリマルシェ出店

11月22日・23日の2日間、JR新宿駅（東京都）で月1回開催されている「ルミネアグリマルシェ」に、JA能美、JA根上、塚田農産、藤田美山、能美市観光物産協会、能美市役所が共同で出店しました。

当日は、電車の乗り換えや目的地に向かう多くの人たちが足を止め、市特産の加賀まいもや国造ゆず、九谷焼の食器などを吟味していました。また市公式キャラクター「ひば能ん・ゆず美ん」も交代で登場し、興味津々に近づいてきた家族連れや若者、外国人などと、記念写真やハイタッチで交流しました。このほか、会場近くの大型ビジョンでは、市名誉観光大使の松井秀喜さんが声優を務める市PRCMが放映されました。



能美市ゆかりのプロミュージシャンによるコンサート

市観光大使たちが夢の共演

12月13日、根上総合文化会館で「能美市誕生20周年記念 能美市ゆかりのプロミュージシャンによるコンサート Nomi 20th Anniversary DREAM CONCERT」を開催しました。5回目の開催となった今年は12名の市観光大使が出演し、歌や演奏、語りなどで多くの来場者を魅了しました。フィナーレには、世界的トランペット奏者の大野俊三さんが作曲・アレンジした市合併10周年記念曲「Song Of Nomi」のスペシャルバージョンを、俳優でボーカリストの大月さゆさんの歌唱に合わせて出演者全員で披露し、会場が一体となって盛り上がりました。

またコンサートに先駆け実施された大野俊三さんによるNOMI ジュニアジャズオーケストラの演奏指導では、大野さんが演奏の基礎や楽曲の背景などを子どもたちに伝えました。子どもたちはプロによる熱心な指導に真剣な表情で取り組み、貴重な時間を過ごしました。



市合併10周年記念曲「Song Of Nomi」を全員で披露



大野俊三さんによるNOMI ジュニアジャズオーケストラ指導

市民と市政の歩み

まちづくり・市民の活躍



起工式であいさつする井出市長

所本庁舎防災・機能強化施設整備工事の安全祈願祭・起工式が本庁敷地内の建設予定地で執り行われました。

鉄骨造地上3階建てで整備する施設は、大規模な洪水災害時の行政機能維持・強化を最優先に、本庁舎地下1階にある電源設備を、手取川の浸水想定区域外の1階に移設します。

11月27日、能美市役員の受け入れスペースで執り行われました。

2階には、大規模災害時に県内外からの応援職員の受け入れスペース、3階には指定避難所運営を担う教育委員会を配置するなど、防災減災対策

として市民の憩いの場や、職員のさまざまな業務スタイルに対応できる多目的スペースとして整備します。



本庁舎防災・機能強化施設完成イメージ

時々県内外からの応援職員の受け入れスペース、3階には指定避難所運営を担う教育委員会を配置するなど、防災減災対策として市民が集う憩いの場や、職員のさまざまな業務スタイルに対応できる多目的スペースとして整備します。